# 秋田県立秋田北高等学校　CAN－DO リスト

卒業時の到達目標

１）英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解することができる。　２）英語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えることができる。

第３学年の到達目標：英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解し、英語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えることができ、社会生活において活用できる。
第２学年の到達目標：英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解し、英語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えることができる。
第１学年の到達目標：比較的平易な英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解し、情報や考えなどを適切に伝えることができる。

| | Grade 1 | Grade 2 | Grade 3 | Grade 4 | Grade 5 | Grade 6 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| L 聞くこと | □　簡単な指示や質問を聞いて、その意味を理解することができる。 | □　日常生活の身近な話題に関する簡単な話を聞いて、その内容を理解することができる。 | □　事物に関する紹介や対話などを聞いて、概要や要点をとらえたりすることができる。 | □　簡単なアナウンスを聞いて、理解することができる。 | □　様々な話題について、会話の内容を理解することができる。 | □　説明、評論、物語を聞いて、概要や要点を捉えることができる。 |
| | 【評価】観察、ワークシート、定期考査、課題テスト、外部試験 | | | | | |
| R 読むこと | □　簡単な読み物の概要を理解することができる。 | □　簡単なチラシやパンフレットを理解することができる。 | □　簡単な説明文を読んで概要や要点を把握することができる。 | □　説明、評論、物語、随筆などについて、速読したり精読したりするなど目的に応じた読み方ができる。 | □　文章の構成や図表との関連などを考えながら読むことができる。 | □　未知の語の意味を推測したり、背景となる知識を活用したりしながら読むことができる。 |
| | 【評価】観察、ワークシート、定期考査、課題テスト、外部試験 | | | | | |
| S 話すこと<br>■SI やりとり<br>□SP 発表 | ■　話題について、賛成または反対の立場で、意見を相手と伝え合うことができる。 | ■　話題について、賛成または反対の立場で、意見とその理由を相手と伝え合うことができる。 | ■　相手の話を聞いて、事実と意見の区別をしたり、内容を確認したりできる。 | ■　相手の意見や理由に対して、反対の立場とその理由を伝えることができる。 | ■　自分と異なる意見を聞いて、その内容を取り入れて意見を返すことができる。 | ■　複数の意見を聞いて、自分の論点や根拠をまとめて相手と伝え合うことができる。 |
| | □　話す速度や声の大きさなどに注意し、聞き手に伝わるように音読することができる。 | □　興味・関心のあることについて、自分の考えを話すことができる。 | □　自分の将来の夢や希望について話すことができる。 | □　日常生活の身近な状況を簡潔に説明することができる。 | □　多様な考え方ができる話題について、立場を決めて意見を述べることができる。 | □　論点や根拠を明確にして意見を述べることができる。 |
| | 【評価】観察、スピーキング・テスト、外部試験 | | | | | |
| W 書くこと | □　聞いたり読んだりしたことから、キーワードや表現を抜き出して文を書くことができる。 | □　学習した基本的な文を活用して、新たな表現を作ることができる。 | □　身近なことに関して、紹介文や意見文をまとまりのある文章で書くことができる。 | □　社会的な話題に関する意見を、つながりを示す語句に注意して書くことができる。 | □　社会的な話題に関する意見を、文章構成を考えながら書くことができる。 | □　社会的な話題に関する意見を、論点や根拠を明確にして書くことができる。 |
| | 【評価】ワークシート、ライティング・テスト、定期考査、課題テスト、外部試験 | | | | | |